

令和2年7月18日の 大雨に関する 愛知県気象速報

目次

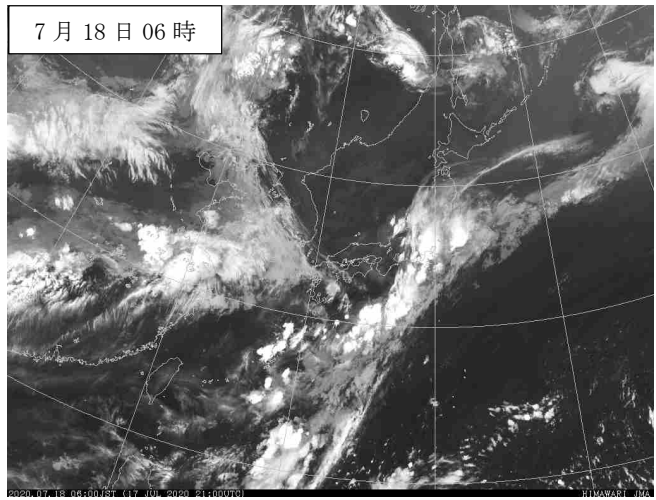
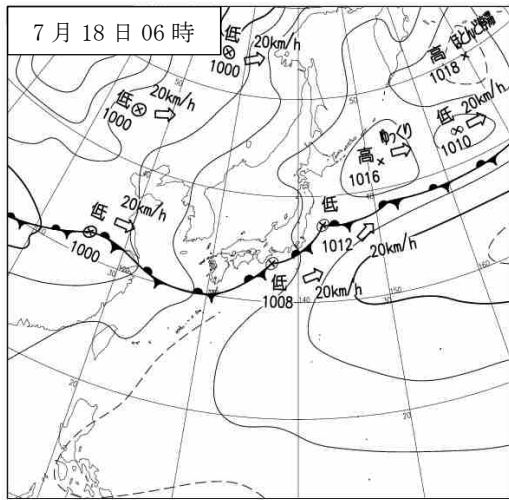
- 1 気象概況
- 2 大雨の状況等
- 3 発表情報

令和2年7月20日
名古屋地方気象台

注：本資料は速報として7月20日09時までの状況を取りまとめたものです。
後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

1 気象概況

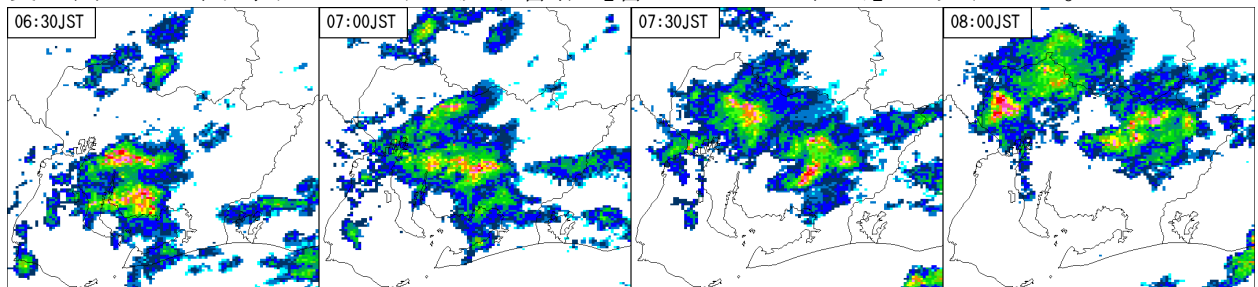
梅雨前線が本州南岸に停滞し、前線上の低気圧が東海道沖を東北東に進み、愛知県には暖かく湿った空気が流れ込んだ。この暖かく湿った空気と日本海西部の上空約5500メートルにある氷点下6度以下の寒気を伴った気圧の谷の影響で、愛知県では大気の状態が非常に不安定となった。



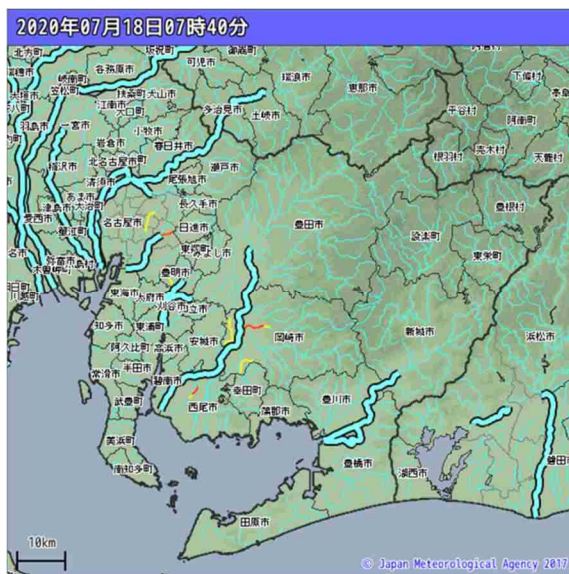
7月18日06時の地上天気図(左)と気象衛星赤外画像(右)

2 大雨の状況等

愛知県では発達した雨雲が愛知県内を北上したことから7月18日未明から雨が強まり、朝には西部や西三河北東部で一時激しく降った所があった。このため、洪水の危険度が高まった岡崎市と西尾市に洪水警報【警戒レベル3相当】を発表した。



レーダーエコー合成図(7月18日06時30分~7月18日08時00分)



指定河川洪水予報

【国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな被害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。】

高	■ 氾濫発生情報【警戒レベル5相当】
危険度	■ 氾濫危険情報【警戒レベル4相当】
低	■ 氾濫警戒情報【警戒レベル3相当】
低	■ 氾濫注意情報【警戒レベル2相当】
低	■ 発表なし

洪水警報の危険度分布

高	— 極めて危険
危険度	— 非常に危険【警戒レベル4相当】
危険度	— 警戒【警戒レベル3相当】
低	— 注意【警戒レベル2相当】
低	— 今後の情報等に留意

洪水警報の危険度分布
(7月18日07時40分)

